

マイ孫



翔大(5歳)乃愛(4歳)亜弥(4歳)悠人(1歳)

私達には男の子三人、女の子三人の六人の孫がいます。泣いたり、笑ったりと賑やかな毎日ですが、「ひげじいさん」、「りっちゃんばあ」と呼んでくれるこの孫達の笑顔は宝物で仕事の疲れも忘れてしまいます。みんなが健康で思いやりのある人に成長してくれる事を願っています。 山本澄雄・律子 (お孫さん二人は都合により写真に写っていません)

油絵・料理・花

三十年余り主人の仕事の関係で各地を回

り、十四年前に高知へ戻ってきました。福船には十二年前に家を建て、私はもっぱら庭の世話をしていきます。主人も一昨年勤めを退いてから少しだけ真面目に地域の事と自家用野菜作りに取り組もうとしていようです。岩村の皆様、よろしくお願



いします。油絵は、主人の最後の転勤先名古屋で習い始めました。

した。熱田神宮の前にある「熱田の森文化教室」で、先生はバレイリーナの絵がお得意の日展会員・高橋俊子先生です。先生とお弟子さんたちと年に一度、京都祇園の料亭新門荘に舞妓さんを招いてのスケッチ旅行が楽しく、高知へ帰ってからも二度ほど参加させていただきました。高知に戻って、「高知文化教室」

に受講、二科会審査員の吉井英二先生にご指導いただき、高知市展、南国市展に出品したこともあります。

四年前、高知の家で「喫茶くれや」をオープン、以来絵の方は休業となっています。専業主婦から一転、喫茶店のおばさんに変身、毎日が楽しくルンルン気分、若返ったつもりで仕事に熱中出来ました。大阪のころ習った手作りパンやチョット東京風?少し味濃い目の家庭料理のランチを喜んでいただきました。十年間ガンバロウと思っていれば昨年次男一家が仙台から帰ってきたため、家を明け渡して福船に戻り、今は庭に咲く季節折々の花を楽しんでおります。

五月は自然に芽を出すマーガレットやポピーの花が美しく咲いていました。先日「くれや」時代の常連さん方が花を見に来てください、久しぶりに楽しくおしゃべりしました。六月はあじさいも咲きます。是非、見にいらつしゃいませんか。お待ちしています。 池添鈴枝さん(福船) 寄稿

編集後記



自宅の花園にて

梅雨なかば、天候不順な日が続いていますが、皆様如何お過ごしですか。本年度より、前岡崎純男館長より島崎宏明館長に引き継がれ、新しい体制で公民館活動を進めていく事になりました。今後共公民館活動に変わらぬご協力をお願い致します。 早いもので、岩村ふれあい便りも今年で創刊以来四年目を迎えることになりました。地域の皆様のご理解とご協力により少しずつ充実したものになりました。この便りが今後更に地域に根付いたより豊かな広報になりますように地域の皆様の更なるご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。